



岩江中だより

第 26 号

発行日:平成27年10月9日

発行:三春町立岩江中学校

電話:0247-62-8290

FAX:0247-62-8380

E-mail:school@iwae-j.fks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【数々のキノコ。さまざまな道ばたの草 ～実りの秋です。～】

少し前になりますが、岩江中学校の土手や四季公園の森の中には、たくさんのキノコが生えました。黄色や赤、茶色、木の根元から出ているもの、土手に一列に並んでいるもの、食べられそうなものなどさまざまです。道ばたにはハナミズキの実、地面にはドングリ、道ばたにはきれいな花が咲いていました。



【緑風祭を控え、拡大委員会が開催されました。 ～実りの秋です。～】

10月24日(土)には、本校の大きなイベント『緑風祭』がやってきます。父母と教師の会のみなさんにはいつもご協力いただき、イベントに花を添えていただいています。

先日も9月の15日(火)の夜7時からお集まりいただき、バザーや昼食販売等について、文化祭への協力体制を中心にお話し合いいただきました。全体会が終わったあとは、環境整備作業のお話し合いもしていただきました。

学校の活動がよりスムーズに進んでいるのは、このようなPTAのみなさんのご理解・ご協力あってこそいつも感謝申し上げます。

子どもたちにとって心に残る文化祭にすべく、学校におきましても、生徒会担当を中心に、生徒会の子どもたちと共に、記憶に残る文化祭づくりに一緒に取り組んでいます。バザー、昼食販売、そして、メインの子どもたちの文化祭の大成功にむけ、ますますのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



【部活動も実りの時を迎えました。 ～新人戦で大活躍!～】

9月30日(水)と10月1日(木)の2日間、田村支部の中体連新人総合大会が、田村地区内各地を会場に行われました。

先輩から部活動を引き継ぎ、新チームを組み臨む初めての中体連公式戦は、それまでの練習の

成果と課題についてとらえ直す絶好の機会となりました。子どもたちも監督の先生も、真剣この上ない姿で試合に臨んでいました。

結果はお知らせしたとおりですが、卓球男子団体が田村地区で優勝、県大会の出場権を見事獲得しました。卓球男子ダブルスと卓球1年男子シングルスも優勝、また、野球も3位決定戦でサヨナラ勝ちし県中大会の出場権を得、ソフトテニス個人戦も1ペアがベスト8になり、県中大会の出場権を得ました。その他の部活動もそれぞれに満足感と悔しさを味わい、次への決意を新たにしていました。

これまで応援、送迎など、さまざまな支援をありがとうございました。今後もどうぞよろしく願っています。



【貴重な体験だったかも！～バレー部が田村市のクロスカントリー大会に参加しました。～】

9月21日(月)にバレー部は田村市陸上競技場にいました。走ることはすべてのスポーツの基本とも言えます。バレー部は日頃から駅伝チームと一緒に走り、体力・精神力を鍛えつつ、バレーボールの競技力向上に取り組んでいます。

陸上競技用のユニフォームに身を包んだたくさんの選手の中、紺のTシャツに緑の短パンを身につけた岩江中バレーボールチームの姿が妙に新鮮でした。村上さんが後半追い上げ8位に入るなど、よくがんばってくれました。貴重な経験だったと思います。ごころうさまでした。



【お年寄りと一緒に！～岩江地区敬老会で歌声を披露しました。～】

9月20日(日)は岩江地区の敬老会でした。今年も岩江中学校特設合唱部は、敬老の日をお祝いし、お年寄りのこれまでに感謝するため、心を込めて合唱を披露しました。特設合唱部の石井先生の伴奏のもと、お年寄りのみなさんとの交流の時間を持ちました。喜んでいただけましたでしょうか。

